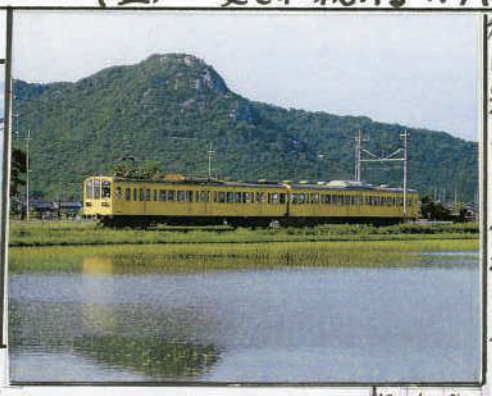
令和4年 9月23日(金) 愛され続ける"ガチャコン"近江鉄道

開業124年 愛され続ける"ガチャコン" 近江鉄道

滋賀大学教育学部
附属小学校5年
柴田絵理

〈往年の車両たち〉

モハ1形 1963〜66(昭和38〜41)年



滋賀県東部に60キロの路線を持ち、田園地帯を一直線に疾走する姿が象徴的である。

モハ136形 1966(昭和41)年

沿線には地元住民が植えた約100本の桜の苗木がある。

モハ100形 1983(昭和58)年体制

LE10形 1986(昭和61)年
近江鉄道初の冷房車であった

車内に自転車を持ち込める「サイクルトレイン」を実施している。

五箇荘駅。近江商人屋敷イメージ

石灰石の輸送に活躍した EDI4形機関車

500系 近江鉄道の最古参電車となる17m級車、非冷房車であった

2.20形
2015年5月末営業運転終了

700系 初代「あかね号」
2019年5月6日営業運転終了

〈編集後記〉

人口減少などの影響で無人駅が増えている地元の住民がガチャコンのさいころ作業を行ったり駅舎に季節の花を飾ったり駅を支えている。私は地元住民に愛され守られている「ガチャコン」と、「地域に設備の負担をお願いする」ザ・鉄道会社の関係に「その向上に努めたい」という鉄道会社の熱い想いを協力することの大切さを知り温かい気持ちになりました。

近江鉄道
マスコットキャラクター
駅長がちゃこん

近江鉄道は旧彦根藩主らのぜひかけで近江商人の資金を活用して、1893年(明治31年)に彦根〜愛知川間(12.1km)を開業した。1926年(大正15年)、宇治川電気(現 関西電力)の傘下にはいる。1943年(昭和18年)、鉄道土地(現 プリンスホテル)に買収されて現在の西武グループに入る。滋賀県下最古の私鉄であり、社名は会社設立時から一切変更されていない。電車の走行音に由来して「ガチャコン電車」という愛称が定着して親しまれている。「ガチャコン」には33の駅がある。沿線の合併や車両の拡大などで鉄道事業は赤字が続き、2024年には、列車の運行は鉄道会社、線路などの維持管理は自治体が担う上下分離方式(公有民営方式)に移行することを決めた。

路線図

勝所在原根と呼ばれる彦根が特徴的な駅舎が登録有形文化財に指定されている。

新八日市駅
洋風レトロな木造駅舎は、ツタでおおわれていて趣がある。

桜川駅 開業当時からの現存する最古の駅舎

〈近江鉄道みらいラクトリー〉

「近江鉄道がこうなったらいいな!」「こうしたら楽しくなりそう!」というアイデアを、沿線地域の住民と近江鉄道の社員が一緒に力を合わせていく取り組み。「アイデアを実現する「みらいBOX」と名付けて5つに絞り込み取り組んでいる。

- 駅周辺の清掃活動…地元住民の方々と協力して駅周辺を美しく清掃!
- PR動画制作…近江鉄道と沿線の魅力を動画で発信!
- パートナーズクラブ「がチャのる。」…会員組織を活用して地域と共に鉄道を楽しむ!
- 公募型駅長…ボランティア駅長「うな駅長」が誕生!近江鉄道と地域をつなぎ、人と人、地域と地域をつなぐことをコンセプトに活動する。
- 駅ピアノを八日市駅に設置…気軽に触れ合える交流をコンセプトに様々な活